



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	21年末株価
NYダウ	32,977.21	-939.18	-2.77	-2.47	-9.25	36,338.30
NASDAQ	12,334.64	-536.89	-4.17	-3.93	-21.16	15,644.97
日経225	26,847.90	461.27	1.75	-0.95	-6.75	28,791.71
上海総合	3,047.06	71.58	2.41	-1.29	-16.28	3,639.78
滬深300 (CSI300)	4,016.24	95.13	2.43	0.07	-18.71	4,940.37
ハンセン	21,089.39	813.22	4.01	2.18	-9.87	23,397.67
中国企業	7,298.69	380.07	5.49	4.68	-11.38	8,236.35

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.2%高と4週ぶりに反発、上海総合指数は1.3%安

香港市場ではハンセン指数が2.2%高と4週ぶりに反発した。4月25日は中国の「ゼロコロナ」で経済が停滞することへの懸念が強まり急落したが、26日以降は中国当局による景気下支え策への期待が強まったことで4日続伸。値ごろ感の出た銘柄を物色する動きも強まった。本土市場では上海総合指数が1.3%安と4週続落。週前半は上海の都市封鎖が長期化するなか、首都北京での新型コロナの感染拡大が警戒された。26日には2900ポイントを割り込んだが、週後半は中国政府の政策への期待で持ち直す展開となった。

今週の展望:香港市場は軟調な展開か、中国の景況感悪化で景気の先行きに警戒

香港市場は軟調な展開が予想される。今週は2日がメーデーで休場のため4日間の取引。中国政府の政策への期待が相場を支える展開が続いてはいるものの、NY市場が利上げペースの加速懸念で調整色を強めているほか、上海での都市封鎖の長期化や北京での新型コロナの感染拡大が相場の重しとなりそう。中国の4月の景況感も上海の都市封鎖の影響で大きく悪化しており、景気の先行き懸念が強まっている。本土市場はメーデー連休で2日間の取引。景気の先行き懸念と政策期待で綱引き相場が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 JDドットコム (09618)	265.60	27.45
2 美团 (03690)	172.00	21.64
3 アリババ集団 (09988)	102.10	17.83
4 ネットイース (09999)	154.00	12.16
5 瑞声科技 (02018)	18.50	12.12
6 阿里健康 (00241)	4.55	11.79
7 テセント (00700)	377.40	10.80
8 舜宇光学科技 (02382)	116.50	7.27
9 吉利汽車 (00175)	12.44	7.24
10 碧桂園服務 (06098)	33.85	5.78

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 HSBC (00005)	48.55	-10.34
2 恒隆地産 (00101)	15.02	-9.74
3 ハンセン銀行 (00011)	139.50	-8.94
4 招商銀行 (03968)	47.90	-7.97
5 創科実業 (00669)	106.40	-5.67
6 中国中信 (00267)	8.17	-5.22
7 バドワイザーAPAC (01876)	19.78	-3.75
8 恒基兆業地産 (00012)	31.85	-3.63
9 中国人寿保険 (02628)	11.52	-3.52
10 新鴻基地産 (00016)	90.95	-3.50

▼今週の主なイベント

- 5月2日(月)
 - 【中国】メーデーで休場(～4日)
 - 【香港】メーデーで休場
- 5月3日(火)
 - 【米国】FOMC(～4日)
- 5月6日(金)
 - 【米国】雇用統計(4月)

▼今週の期待材料

- ◆中国政府が景気安定に向けた施策を強化、消費拡大や物流改善、インフラ建設の加速などの方針を確認
- ◆証券決済機関が決済手数料の引き下げを発表、売買双方の決済手数料を4月29日付で0.002%から0.001%に
- ◆中国政府の相場下支え姿勢が鮮明に、上海総合指数が3000ポイントを下回る水準では「国家隊」出動も

▼今週の懸念材料

- ◆北京の新型コロナ感染拡大でレストランでの飲食禁止など感染対策強化、北京の都市封鎖懸念強まる
- ◆3-4日のFOMCで利上げと保有資産縮小開始の公算、利上げペース加速観測強まれば相場の重しに
- ◆中国の景況感が悪化、国家统计局発表の4月の製造業PMIは47.1と前月を2.1ポイント下回る

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ エン鉱資源 (01171) : 1-3 月期決算は販売価格の上昇を受けて純利益 3 倍に拡大
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 1-3 月期決算は 12% 増益と業績堅調、市場予想上回る
- ☆ バドワイザーAPAC (01876) : 4 日に 1-3 月期決算を発表、市場予想は 9% 増益
- ☆ 新奥能源 (02688) : 1-3 月の天然ガス小売販売量が 7% 増加、工業向けが堅調
- ☆ 中国華融資産管理 (02799) : 華融国際信託の株式 77% を売却する計画を発表
- ★ カフェ・ド・コラル (00341) : 22 年 3 月本決算はコロナ直撃で 94% 減益の見通し
- ★ 中国東方航空 (00670) : 1-3 月期決算は赤字拡大、新型コロナの影響で苦境続く
- ★ 中国中車 (01766) : 1-3 月期決算は 84% 減益、新型コロナの影響で製品販売が減少
- ★ 中国平安保険 (02318) : 1-3 月期決算は 24% 減益と苦戦、市場予想下回る
- ★ 海底撈国際 (06862) : 上海で都市封鎖が長期化、新型コロナの感染拡大で打撃

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。